

東海支部愛知地域会 2024年度 第1回役員会議事録（案）

日 時 : 2024年6月21日(金) 17:00~19:10
 場 所 : 昭和ビル5階 会議室 (名古屋市中区栄四丁目3番26号)
 ※WEB 会議を併用
 出 席 : 野々川光昭 地域会長 近藤万記子 高木耕一 西村和哉 間瀬高歩 各副地域会長
 (順不同・敬称略) 澤村喜久夫 本部理事・会長補佐 生津康広 会長補佐 森哲哉 直前地域会長
 下線オンライン出席 笹野直之 内藤正隆 東福大輔 川本直義 寺田智之 関口啓介 金山美登利 中川竜夫
 柳澤力 各委員長・副委員長
 恒川和久 黒野有一郎 各委員長
 水野豊秋 吉元学 両監査

委任状出席:
 オブザーバー: 尾関利勝 鈴木利明 各顧問
 堀田正司 JIA・愛知賛助会

欠 席 : 花井秀哲 井村正和 川口亜稀子 太幡英亮 石川英樹
 議 長 : 近藤万記子
 議事録作成担当委員会: 広報委員会
 議事録署名人: 寺田智之 関口啓介
 前回議事録確認: 2023年度第12回議事録、総会議事録

議 事

1. 地域会長挨拶

これより2年間宜しくお願いいたします。会議室の配置を向合うように変えた。役員会後には懇親会を用意しているので極力会場にて参加してほしい。役員会の準備・運営においても、省力化・ペーパーレス化を進めており、総務委員長の方から関連する議題がある。議事順については、愛知地域会→支部→本部の順とした。年度初めなので、委員会・研究会報告は方針について説明願います。

2. 審議事項

- ① 2024年度愛知地域会 役員等選出の件(野々川) 資料-1
 地域会顧問は役員会の承認が必要。尾関、小田、鈴木、谷村、服部各氏に委嘱する。
 →承認
 2年間よろしく申し上げます。(野々川)
- ② 語りあう会・暑気払い2024(内藤) 資料-2
 8/2@ラグナスイート、2つのイベントを共催、会費7000円、語り合う会(CPD単位1単位)のみの参加の場合は無料
 →承認
- ③ JIA愛知地域会ホームページ会員名簿他更新(川本) 資料-3
 会員名簿の更新について、ینگカワモトの見積66000円を上限として減額交渉予定
 →承認
- ④ 愛知県児童センターワークショップについて(金山) 資料-4
 7/14、愛知県と協働の一寸格子を用いたワークショップ。コストダウンの工夫をしたものの、物価高、オペレーション(タクシーなど交通費)の都合で予算が少し膨らむ。地域会の支出は90000円。
 →こういった事業は本部より補助金が出る可能性がある。新規事業でないと補助金はないので、次年度はイベント名などを新規事業となるように工夫して申請したほうがいい(水野)
 →承認
- ⑤ 入会届 正会員 堀田幹博(内藤) 資料-5
 花井・上原両氏が推薦者
 手続き上、今回は愛知地域会の承認が先になっている(西村)
 →承認

3. 協議事項

なし

4. 専決事項（後援名義・広告掲載・協賛など）

- ① 愛知ゆとりある住まい推進協議会 年会費（野々川） 資料－6
例年と同額 60000 円。
- ② 愛知県建築物地震対策推進協議会 負担金、委員（野々川） 資料－7
例年と同額 54000 円。
- ③ 第 5 2 回建築総合展 NAGOYA 後援名義（野々川） 資料－8
愛知建築士会からの要請で、後援名義の使用を了承した。

5. 報告事項

(1) 委員会、地区会、研究会報告

- ① 総務委員会（笹野・内藤）
今週月曜日に委員会を行った。今まで踏襲されてきたことを守りつつ、合理化すべきことはしたい。
（笹野）
笹野さんに意見を聞きつつやっていきたい（内藤）
- ② 広報委員会（東福・川本）
昨日委員会を行った。イベントなどあるのであれば、ブリテンボードを積極的にご利用いただきたい。例えば 8 月号に掲載したいのであれば、6 月末までに東福にメールなどで概要を連絡頂きたい。
（東福）
愛知地域会の HP は、支部の HP や ARCHITECT と連携をとるべきという話が出ており、検討する。他団体との連携も強化する。研修事業も強化する（川本）
→残暑広告の募集の状況はどうか（水野）
→来月くらいにならないと見えてきそうにない（川本）
- ③ 職能・資格制度委員会（寺田）
6/7 に委員会を行った。資格制度について、行政 WG との連携について、職能について、の三本立てで活動していきたい。資格制度については、特別委員会の確認や意見だしをするとともに、勉強会などもやっていきたい。職能については海外の事例研究など。次回は 7/19。
- ④ 事業委員会（金山）
先ほどの資料 4 を再び参照。6/10 に委員会開催。今年度事業は、豊橋 WS「お店を作ろう」／猪高小「建築教室」は今年も開催／岐阜地域会との共同事業の一寸格子 WS は岐阜地域会の興味を受ける形で今年初めて開催／愛知県児童総合センター「一寸格子」／全国大会 マンスリー／「素材を訪ねる旅」はコロナで中断していたが復活を模索中／岐阜地域会「岐阜高山ツアー」の活動予定。建築の楽しさを伝えたい（中川）
- ⑤ 建築相談委員会（柳澤）
相談案件が増えていて（現在 12 件）、対応に様々な方策を検討中。7/22 に次回委員会予定。継続の委員と新規委員をペアにして対応を試みているが苦慮中。防災・災害についても勉強がてら相談を始めている状態。JIA は自治体などの行政との関係上で他団体より出遅れている感があり、災害復興住宅など、対応を協議中。
- ⑥ 住宅研究会（森） 資料－10
5/27 に建築家+と合同で委員会開催。学生などを含んで 18 名。7/4 に次回。竹藤商店見学 7/27 10:00-15:00、日本庭園協会支部長の高見紀雄氏講演も行う。ワークキューブの作品。資料室などもあり見学予定。研究会以外からも広く参加を受け付けるので森氏へ連絡の事。資料参照。今年は 2 委員会をまとめ、広く活動を行っていく。住宅遺産の記録なども行いたい。
- ⑦ 保存研究会（澤村）
本年度の委員長は川口氏。6/24 に総会予定。現在は会員 21 名。
- ⑧ 大学 WG（野々川）建築家の仕事 2024 スケジュール 資料－11
日程・メンバーが決定しているので、スケジュール資料参照。
- ⑨ 行政 WG（恒川） 資料－12
7/1、7/31 に開催予定。6/29、設計者選定と行政・支援組織の在り方を考えるということで「質の高い建築に向けて」末廣香織講演会@名古屋大学を開催。熊本アートポリスの事例など。静岡の脇坂圭一先生との共同研究が始まったので、行政 WG と協働していきたい。また、西尾コンペの記録集ができあがるので、そ

れを自治体へ持参して働き掛けていきたい。減災や防災についての行政との連携についても JIA としての取り組み方を考えていきたい。

⑩ 建築家+特別委員会（森）

⑥を参照。

⑪ まちづくり WG（黒野）

立ち上がったばかりで活動はまだ行っていない。メンバーを募る作業に取り掛かる。全国まちづくり会議との連携。持ち出し役員会・連絡会の企画と実施。見学会の実施など。

⑫ JIA 愛知・賛助会（堀田）

資料-13

CPD 研修旅行について 9/18-19、資料参照。YKKAP 工場など、富山・金沢・福井の建築。NICCA は小堀氏の解説を予定。CPD6 単位予定。定員 25 名なので、お早めに応募を。

(2) その他報告

① 議事録の作成ルールと順序について（笹野）

資料-14

組織の改変に伴う議事録作成ルールについて、資料参照。委員会減少により、副委員長にも議事録作成が廻る。5 委員会年 2 回、2 研究会年 1 回となる。（笹野）

→AI などを用いて省力化を試みている（野々川）

→確認のフェーズで、Google ドキュメントが利用できないか、作成についても、ZOOM の AI を利用できないか、検討して欲しい（東福）

② 役員会の出欠確認について 伝助を利用したの試行（笹野）

他の人の出席状況なども確認できる。次回から出欠確認の負担を減らすべく、試行する。

③ 役員会資料印刷部数の削減について（笹野）

紙の資料を最小限とし、なくす方向で検討する。

紙資料は顧問・監査・議長・総務委員長・議事録担当などとする。（野々川）

(3) 支部報告

① 2023 年度第 1 1 回役員会（5/24）（高木）、6/14（野々川）

資料-15

5/24、他地域会の開催予定、入退会者など。東海住宅建築賞、事業計画など承認。役員構成承認。監査意見としてコロナ禍の苛烈さについて。資料参照。（高木）

6/14 岐阜地域会の支部幹事変更について、審議に変更の上承認された。今後、支部幹事変更は支部役員会の承認で良い。他、コンペ HP や残暑広告など（下記）。ほか、総会議事録のメール配信が承認、FAX などの紙の申し込みはなくす方針、など。愛知地域会の総会議事録（資料参照）も支部同様にメール配信のみとする。（野々川）

② 西尾市生涯学習センター（仮称）設計支援業務 業務委託契約について（澤村）

資料-16

現在は実施設計のレビューを行っている。計 3 回のレビューを行う予定。1000 万円を超えるものは本部の承認が必要、それ以下の契約は地域会などで承認する決まりだが、今回は後者にあたる仕様書による西尾市との少額の契約で、様々な大学教員に協力いただいて設計支援業務を行っている。

③ 第 40 回東海支部設計競技 事業計画について（野々川）

資料-17

資料参照。HP リニューアルによって若者に参加を訴えかける予定だったが、当初に予算を見ていなかったため、却下ではないものの方策を検討中。

④ ARCHITECT 2024 年 9 月号残暑広告について

資料-18

7 月末まで。（野々川）

昨年度は 13 社、支部で 30 社掲載を目標としており、愛知で 20 社が目標、宜しくお願いします。

⑤ 役員会日程表について（野々川）

資料-19

資料参照。8/2 は前述の講演会、2/28 は CPD 研修会と併催。

⑥ グーグルフォームでの申込方法について（西村）

資料-20

ZOOM 会議、Google フォーム、Google カレンダーの使用など。FAX などを用いた申し込みはなくし、Google フォーム等を使用する。資料参照。

(4) 本部報告

① 第 315 回理事会（5/31）（澤村）

資料-21

入退会では東海支部関連が 4 人承認、5/31 時点で会員数 3166 人。総会の議案書などが承認。東海支部および愛知地域会が「特定費用準備資金積立資産」をそれぞれ 100 万ずつ取り崩して大会を行った旨、

承認された。浅井さんが新理事として承認。

- ② 総務委員会（澤村）
協議事項：準会員・協力会員の入会申込書の書式について、東海支部は推薦者の欄を独自に設けているが、統一する方向で協議中。
- ③ CPD 評議会（澤村）
プログラムの認定方法について統一してゆく。罹災証明の活動に単位を付与してはどうかも協議中。
- ④ 住宅等連携会議（西村）
BIM セミナーを行った。今後も 2-3 カ月後に行われるのでぜひ御参加をお願いしたい。資料-24

6. その他報告

- ① 第 159 回建築八団体連絡会（6/3）（野々川）
6/3 に野々川、笹野、川本の三名で連絡会に参加した。新年互例会の概要、ならびに 8 月の名古屋市との懇談会の議題（防災、ウォークアブルなまちづくり、DX など）を事前に市に投げかけている。その他、西尾市および蒲郡市のコンペなどを説明して働きかけていく予定。
- ② 愛知県住宅関連産業協議会（6/4）（野々川）
トヨタ自動車系の住宅関連企業の団体。総会に参加した。
- ③ 岐阜地域会高山ツアー（西村）
9/13（金）岐阜の澤さんの建築ツアー。愛知役員会と重なるため、役員は参加できない。持ち出し役員会を組み合わせるのはどうか。
→過密過ぎて難しいのではないかと、9/13 の役員会を動かすしかないと思う。（水野）
→役員会日程を 9/12 に変更することで承認。
賛助会の PR 会も日程変更になるので確認を要する。（野々川）

7. 監査意見

- ・役員会の省力化、ペーパーレス化は良いことだと思う。筑波大学の安藤先生の小屋の話聞いて、災害時の仮設住宅のあり方について、仮設住宅でなく小屋程度だったらできるのではないかと考えさせられた。住宅研究会は小屋のような小住宅を見学・リサーチしており、行政には防災・減災について働きかけようとしている。これらの活動は繋がっているのかもしれない。活動自体は省力化するのみならず、バラバラにせず互いに連携を強めてゆく方法を考えていってほしい。（吉元）
- ・会員の入退会について愛知役員会、支部役員会の議事録に食い違いがあるようなので整理して欲しい。委員会報告に委員会の日付などを予定も含めて次第・議事録に記載したほうがいいのではないかと。建築家+はかなりの予算が割かれているが、もうすこし完成後の活用方法考えた方がいい。Architect のカラーページの広告については、賛助会さんはその裏ページで広告を出しているの、方向性が違うと感じる。（水野）
- ・8/2 の講演会はお手柔らかにお願いします。（尾関）

次回役員会 2024 年 7 月 12 日（金）17:00~19:00（JIA 東海支部事務局 会議室・WEB 会議併用）

次回議事録担当委員会：職能・資格制度委員会

（次回総務委員会：2024 年 7 月 8 日（月）18:00~）

資料提出先：笹野直之 総務委員長

議事録作成 広報委員会 東福大輔
議事録署名人 寺田智之
議事録署名人 関口啓介